

「北海道英会話サークル・オンラインサロン」利用規約

2020年5月13日作成

第1条（総則）

1. 「北海道英会話サークル・オンラインサロン利用規約」（以下「本規約」といいます）は、サービス提供主体・大石晋裕（以下「乙」といいます）が提供する「北海道英会話サークル・オンラインサロン」（以下「本サービス」といいます）の利用条件を定めたものです。利用者は、本規約並びに乙が定める基本利用規約に同意のうえ、本サービスを利用するものとします。
2. 利用者が本サービスを利用した場合には、本規約に同意したものとみなします。また乙は、利用者に対する事前または事後の通知なしに本規約を改定できるものとし、本規約の改定後、利用者に文面で告知した時点で改定後の本規約を適用するものとし、変更後に利用があった場合は改定後の規約に同意したものとみなします。

第2条（本規約の適用範囲）

1. 本規約は、本サービスに関連して乙が提供する全てのサービスに対して、乙が利用者に対して発信する情報すべてに適用されます。

第3条（本サービスの登録申し込み）

1. 本サービスの申込は、本規約下部に在する署名をもって完了するものとします。

第4条（登録情報の取り扱い）

1. 乙は、利用者の登録情報を本サービスの提供の目的にのみ利用します。
2. 乙は、登録情報を利用者の事前の承諾なく第三者に開示しないものとします。ただし、以下に該当する場合は、この限りではありません。
 - (1) 法令に基づく要請を受けたとき
 - (2) 提供を拒むことによって公共の利益に反する問題が発生する場合であって、お客様ご本人の同意を得ることが困難であるとき
 - (3) 国の機関もしくは地方公共団体、またはその委託を受けたものが、法令の定める事務を遂行することに協力する必要がある場合であって、お客様ご本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがあるとき
 - (4) 乙の正当な権利行使に必要なとき

第5条（本サービスの利用期間）

1. 利用者が本サービスの提供を受けられることができる期間（以下「利用期間」といいます）は、本サービス利用開始日の日付（例：利用開始日が1月15日であれば毎月15日）を起算日として1ヶ月を単位（以下「利用月」といいます）とします。
2. 利用期間は、利用料金を支払うことにより更新することができます。なお、利用料金の支払いは、第6条に定める手段にて行われるものとします。

第6条（利用料金・支払方法）

1. 利用者は、本サービスの利用の対価として、乙が別途定める利用料金を乙に支払うものとします。なお、利用者は、利用料金に係る消費税を負担するものとします。また、銀行振込の場合は、手数料は、利用者負担といたします。
2. 利用料金は、利用月毎 3,000 円とします。なお、消費税 10%は内税とします。
3. 利用者は、本サービスの利用料金を以下のいずれかの方法にて支払うものとします。
 - (1) 決済代行会社・株式会社メタップスペイメント「会費ペイ」
 - (2) 銀行振込
振込先金融機関：北海道銀行 北二十四条支店
振込先金融機関：(普) 1401976
振込先：オオイシ クニヒロ
4. 利用者は、本サービスの利用期間を更新する場合、翌利用月分の利用料金を、当該月の初回レッスンにて支払う必要があります。(例：2015年1月15日から開始し、2月も引き続き受講する場合は、2月15日以降の該当月初回レッスンにてお支払い頂きます)
5. 本サービスの利用料金は、利用期間を1ヶ月とした、1ヶ月単位で支払われるものとし、一度利用者から乙に対し支払われた利用料金は、理由を問わず返金いたしません。但し、乙の責めに帰すべき事由により本サービスが提供されなかった場合にはこの限りではありません。

第7条（レッスン）

1. レッソンは、1レッスンあたり 60 分間とします。ただし、乙の判断に基づき、レッスンを最大 120 分まで延長できるものとします。その場合の超過料金は発生しないものとします。
2. 乙は、理由の如何にかかわらず、利用者のレッスンの欠席による補填、補償等は一切行いません。

第8条（レッスン日・方法について）

1. 利用者は、レッスンは、毎週木曜日 21:00～22:00 となります。
2. レッスン提供手段は、skype を使用します。

第9条（禁止行為）

1. 利用者は、本サービスのレッスン受講その他利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。
 - (1) 利用者が本サービスを利用する権利を他者に譲渡し、使用させ、売買し、名義を変更し、質権を設定し又は担保に供すること
 - (2) 乙、その他第三者の名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシーを侵害すること
 - (3) 違法行為、公序良俗に反する行為
 - (4) 本サービスの運用を妨げる行為
 - (5) 本サービスを営業行為、営利目的およびその準備に利用する行為
 - (6) 本サービスの他の利用者・講師に違法行為を勧誘または助長する行為
 - (7) 本サービスの他の利用者・講師が経済的・精神的損害、不利益を被る行為
 - (8) 犯罪行為および犯罪行為に結びつく行為
 - (9) 講師への嫌がらせや、不良行為などレッスンの進行を妨げる等のハラスメント行為

- (10) 泥酔状態でレッスンを受講する行為
- (11) レッスンの内容、画像、動画若しくは音声を乙に無断で公開する行為、又はそのおそれのある行為
- (12) 乙の競合たりうるサービス・企業等へ勧誘する行為
- (13) 乙への暴言・脅迫行為、または業務の進行を妨げる行為
- (14) その他、乙が不相当と判断する行為

2. 前項の禁止行為に該当するか否かの判断は、乙の裁量により判断されるものとします。なお、本項の判断について乙は説明責任を負うものではありません。

3. 乙は、前項の判断に起因して利用者が損害又は不利益等を被った場合、乙に重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。

4. 利用者は、第1項に違反する行為に起因して乙または第三者に損害が生じた場合、本サービスからの退会後であっても、すべての法的責任を負うものとします。

第10条（本サービスの中止・中断・停止・登録取消等）

1. 乙は、利用者が下記のいずれかに該当すると判断した場合、サービスの提供状態を問わず、利用者に対して事前の通知等を要せず、本サービスの利用の中止・中断・停止または登録の取消の処分を行うことができるものとします。

- (1) 利用者が警告等による改善の見込みがないと乙が判断した場合
- (2) 利用者が第9条に定める禁止行為を行った場合
- (3) 利用者が本規約の各規定に違反した場合
- (4) その他の事由で乙が利用者による本サービスの利用を不適切と判断した場合

2. 利用者が前項を理由とした処分を受けた場合において、乙はすでに利用者が支払った利用料金の返金を一切行わないものとします。

3. 乙は第1項に定める事由を理由とした処分により、利用者に損害または不利益等が発生した場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

第11条（退会）

1. 利用者は、乙が別途定める手段にて退会申請を行うものとします。不備なく退会申請が行われた場合、利用月の終了をもって利用資格を喪失し退会が完了します。なお、乙が退会申請を確認し、手続きを完了した旨を電子メール等で送信した時点で退会手続きの完了とします。なお、これに伴う利用者の解約金は発生しません。

2. 利用者が退会を希望する場合、退会する月の前月末日までに（例：4月から退会する場合、3月31日まで）に、本サークルに申請するものとします。なお、引き落としされた受講費（例：この場合3月3日引き落とし分）は、返金します。

3. 当月に退会を申し込まれた当月分の会費については、一切返金できません。

4. 利用者は、退会が完了した時点をもって、本サービスに関する一切の権利を失うものとし、乙に対していかなる請求も行うことができないものとします。

5. 利用者は、本サービスに関する自身の行為等に起因して乙または第三者に損害が生じた場合、退会が完了した後であっても、すべての法的責任を負うものとします。

第12条（利用者の責任）

1. 利用者は、本サービスの利用と本サービスを利用してなされた行為及びその結果について一切の責任を負う

ものとしします。

2. 利用者は、本サービスの利用により乙、他の利用者もしくは第三者に対し損害を与えた場合（利用者が本規約上の義務を履行しないことにより乙、他の利用者もしくは第三者が損害を被った場合を含みます）自己の責任と費用をもってかかる損害を賠償するものとしします。

第 13 条（著作権および所有権）

1. 本サービスに関する映像、画像、音声、記載等についての著作権、所有権（以下「著作権等」といいます）は、全て乙に帰属します。利用者は、乙の著作権等を使用、侵害すること、雑誌、他のサイト上へのアップロード、転載行為ならびに第三者への配布等を行ってはなりません。

2. 乙は、利用者が前項に違反した場合、利用者に対して、著作権法、商標法等（その他乙の権利に基づく場合を含む）に基づく各処置（警告、告訴、損害賠償請求、差止請求、名誉回復措置等請求等）を行うことができるものとしします。

第 14 条（免責事項）

利用者は、乙の責によらない下記の各条項に定める事項に起因または関連して生じた一切の損害について、乙がいかなる賠償責任も負わないことに予め同意します。

(1) 本サービスにて提供されるレッスンの学習効果や有効性、正確性、真実性等

(2) 本サービスに関連して乙が紹介・推奨する他社のサービスや教材等の効果や有効性ならびに安全性や正確性等

(3) 乙で提供するすべての情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等

第 15 条（本サービスの日時表示）

1. 本サービスにおいて、利用開始日、利用月の開始日、各種料金支払の期日、各種申請等の締切日等の日時は、全て日本時間（GMT+9:00）によるものとしします。

2. 本サービス内の時間の計算は乙の時間を基準としします。

第 16 条（準拠法および専属的合意管轄裁判所）

本規約は、日本国法に準拠して解釈されるものとしします。また、乙および利用者は、本サービスまたは本規約に起因もしくは関連して乙と利用者間で生じた紛争の解決について、札幌地方裁判所を第一審専属管轄裁判所とすることに予め合意するものとしします。

以上

